人権同和教育推進委員会及び男女共同参画計画推進委員会

1. 開催日時 令和6年10月31日（木）10:00～11:00

2. 開催場所 町役場 第3・4会議室

3. 出席者 <人権同和教育推進委員>

佐藤（一）委員、遠山委員、佐藤（幹）委員、上田委員、今野委員、
林委員、小林委員、山崎委員、荒井委員、土屋委員、鈴木委員

<男女共同参画計画推進委員>

新宅委員、岸田委員、高尾委員

<事務局>

寺島総合政策課長、市村生涯学習課長、柳澤総合政策課長補佐兼共生
社会推進係長、森生涯学習課長補佐兼社会教育係長、共生社会推進係
関

4. 次第

1. 開会

2. 総合政策課長挨拶

3. 議題

（1）新審議会の設置について

（2）新審議会設置に伴う軽井沢町人権同和教育推進委員会及び
軽井沢町男女共同参画計画推進委員会の廃止について

（3）その他

4. 閉会

5. 内容

（1. 開会）

【事務局】

それでは、定刻となりましたので、只今より令和6年度軽井沢町人権同和教育推進委員会及び軽井沢町男女共同参画計画推進委員会を開催いたします。

議事に入るまでの間、司会進行を務めさせていただきます総合政策課共生社会推進係長の柳澤です。どうぞよろしくお願いたします。

会議に入る前に、軽井沢町男女共同参画計画推進委員会について、本日の会議への出席は構成員6名中3名であり、過半数に達しておりますので、軽井沢町男女共同参画計画推進委員会第4条第2項の規定により会議が成立しておりますことを報告いたします。

なお、軽井沢町人権同和教育推進委員会につきましては、会議開催に係る出席者数の規定はございませんので、ご了承ください。

(2. 総合政策課長挨拶)

【事務局】

それでは、はじめに総合政策課長の寺島乾士より挨拶を申し上げます。

【寺島総合政策課長】

本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

総合政策課長の寺島です。

人権同和教育推進委員及び男女共同参画計画推進委員の皆様におかれましては、日頃より当町の人権教育並びに男女共同参画に関する施策に多大なるご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、これまで町における人権施策に関する計画策定や取組については「軽井沢町人権同和教育推進委員会」において、男女共同参画社会の実現に向けた施策に関する計画策定や取組については「軽井沢町男女共同参画計画推進委員会」にて、別々に協議されておりました。しかし本年4月1日付の組織改革により総合政策課に共生社会推進係を立ち上げ、各種事業を推進していく中で、両施策について一体的に取組を進め、昨今の日本国内における人権課題の多様化、複雑化、深刻化に対し、全庁的な施策の推進を図り、差別撤廃及び人権擁護の意識をより高める必要があるとの認識から、両委員会を統合し、新たに「軽井沢町差別撤廃人権擁護審議会」を設置し協議していただく場を作りたいと考えております。

そこで本日は、この件につきまして、異例ではございますが両委員会を同時開催とさせていただきます。詳細についてはこの後、担当より説明させていただきますので、何卒よろしく願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

議事に入ります前に連絡ですが、本日の会議は公開での実施となりますので、傍聴が可能となっているほか、後日町のホームページにて議事録を公開させていただきますので予めご了承ください。

(3. 議題)

【事務局】

これより先は、軽井沢町人権同和教育推進委員会規則第6条及び軽井沢町男女共同参画計画推進委員会要綱第6条第1項の規定により、人権同和教育推進委員会 佐藤会長及び男女共同参画計画推進委員会 新宅会長のお二人に議事進行をお願いいたします。

それでは、佐藤会長、新宅会長、正面の席へ移動をお願いいたします。

【佐藤会長】

私は軽井沢町人権同和教育推進委員会会長の佐藤一郎です。

本日は2つの委員会の合同開催ということで異例ではございますが、会議の円滑な進行にご協力いただきますようお願いいたします。

【新宅会長】

私は軽井沢町男女共同参画計画推進委員会会長の新宅弘恵です。

佐藤会長と分担して議事進行を務めさせていただきますので、どうぞよろしく願いします。

【佐藤会長】

早速ですが、議題に入らせていただきます。

「(1) 新審議会の設置について」及び「(2) 新審議会設置に伴う軽井沢町人権同和教育推進委員会及び軽井沢町男女共同参画計画推進委員会の廃止について」、関連する内容となりますので、事務局より一括にて説明をお願いします。

【事務局】

それでは、「(1) 新審議会の設置について」及び「(2) 新審議会設置に伴う軽井沢町人権同和教育推進委員会及び軽井沢町男女共同参画計画推進委員会の廃止について」説明します。資料をご覧ください。

まず、趣旨についてですが、先程、寺島課長の挨拶にもありましたとおり、これまで人権に関する委員会と男女共同参画に関する委員会の2つがあり、それぞれの課題について別々にご協議いただいております。

しかし、本年4月1日の組織改革により新設された総合政策課共生社会推進係において人権全般に係る業務の取組を進める中、差別撤廃及び人権擁護に係る様々な課題について一体的に進める必要があるとの考えから、両委員会を統合し、新たに「軽井沢町差別撤廃人権擁護審議会」を設置したいと考えております。

次に、設置のイメージでございますが、資料の「2. 設置予定」をご覧ください。

そちらに記載されておりますとおり、現在、「軽井沢町人権同和教育推進委員会」においては、主に人権教育及び同和教育の総合的な計画の策定や推進に関する研修、啓発などについて、そして「軽井沢町男女共同参画計画推進委員会」においては、主に男女共同参画計画の策定や推進に関することをそれぞれご協議いただいておりますが、この2つの委員会を統合し「軽井沢町差別撤廃人権擁護審議会」を新規に設置し、差別撤廃と人権擁護に関する町の総合的な計画の策定等に関することを審議していただきます。

これにより、一体的、総合的に町の人権施策等についてご協議いただくことが可能となります。

この審議会の新設にあたり、「軽井沢町差別撤廃と人権擁護に関する条例」の一部改正を12月議会に提案する予定でおり、議決となった場合は、施行日を令和7年4

月1日としたいと考えております。

また、新審議会の構成については、現在の2つの委員の皆さまの所属団体等に加えて、今まで入っておられなかった団体等からも推薦をいただき、公募の皆さまを含め、16名以内で構成する予定でおります。

現在の2つの委員会の委員の皆さまの任期は令和7年3月31日ですので、翌4月1日からは新審議会名で委嘱をお願いしたいと考えておりますので、ご承知おきください。

【新宅会長】

事務局からの説明が終わりました。何かご質問等ありましたら、挙手していただき、発言してください。

【委員A】

現在、人権同和教育推進委員と男女共同参画計画推進委員会という2つがあるが、法務局では男女共同参画や高齢者、障がい者、子ども、同和問題、外国人に関することなど17の人権課題について取り組んでいる。今回の新しい審議会では、それら人権課題全般を扱うという理解でよいのか。

【事務局】

委員のお話のとおり、男女共同参画も含めて人権課題全般を一体的に議していきたいと考えている。

【委員A】

これまでの2つは委員会であったが、新規のものは、審議会ということで、位置づけが少し異なると思うが、新規の位置づけについてももう少し説明してもらいたい。

【事務局】

これまでは、委員会として規則や要綱で規定のうえ設置しておりましたが、今回の審議会につきましては、議会における議決がいただければ、現行の条例の一部を改正し、審議会の設置規定を加える予定です。なお、審議会のため、報償費といった形ではなく、報酬をお支払いする形となる。

【委員A】

いわゆる、執行機関としての行政の附属機関としての位置づけとなるという事で良いか。委員は、特別職の非常勤職員となり、諮問や審査などを伴った審議会となるということで良いか。

【事務局】

そのとおりです。

【委員B】

現行の男女共同参画に関する計画である「軽井沢町男女共同参画計画きらめきプラン3」と人権に関する計画「軽井沢町人権総合計画」が分かれているが、これらはどうなっていくのか。

【事務局】

両計画ともに、計画期間が令和10年までとなっているため、現在の計画期間中はこの計画に沿って話をしていくことになるが、既に軽井沢町人権総合計画の中でも人権課題の1つとして男女共同参画について触れたうえで、詳細については軽井沢町男女共同参画計画に掲載されている旨記載してありますので、両計画ともに一体的に議していただければと考えている。

なお、現計画期間終了に伴う次回の計画の策定の際には、計画の形式などについても検討しながら進めていくことになろうかと思えます。

【委員A】

軽井沢町は昭和61年に「人権尊重のまち」宣言をしている。これは、軽井沢町が国際親善文化観光都市であるという法律や町民憲章にもとづいて宣言をしたもので、この宣言を背景として今回の統合した審議会ができるということだと思う。

審議会の名称は「軽井沢町差別撤廃人権擁護審議会」ということで、差別の撤廃と人権を擁護すると言っているが、差別の撤廃はマイナスのものをゼロに戻す、人権を擁護するというのも問題が起こったものをゼロにするといった意味合いだと感じる。

実際にはもっと積極的に人権を尊重していくとか、共生社会を実現していくといった、現状の課題を打破するだけでなく将来に向けた町を作っていこうという意味合いが良い。この審議会の名称には、こういった意味合いが込められているということによいか。

【事務局】

審議会の名称は、現行の条例に沿った形で検討したものだが、町長のまちづくりビジョンの中でも世界水準の人権意識の醸成・高揚といったことを掲げておりますので、どういったことができるのか議論していくところからはなるが、将来の子どもたちへ人権意識を大切にしていこうという文化をつなげていくといった活動を施策として行うためにこの審議会の委員と考えていきたいと思う。

【事務局】

補足であるが、今回この審議会により、法務局でいう17の人権課題を網羅して施策を進めていくが、人権教育という部分について、具体的に言えば、小中学校への教育、職員や議会議員への研修、町民の方への研修を総合政策課共生社会推進係と連携して、教育委員会として生涯学習課社会教育係において引き続き進めていく。

【佐藤会長】

他に質問等がありますか。ないようであれば、次に（3）その他について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

それでは、（3）その他ということで、男女共同参画計画推進委員会の委員の皆さまに担っていただいております「男女共同参画フォーラム実行委員会」の廃止についてご説明します。

本実行委員会は、計画の協議だけでなく、委員自らも男女共同参画の推進に向け活動していこうとの当時の委員の皆さまのお考えから発足された経緯もあり、現在、計画の策定や推進状況を審議していただく計画推進委員と、事業を実行するフォーラム実行委員を同一の方々に担っていただいておりますが、本来であれば望ましい状況ではないことから、来年度からは新審議会委員の皆さまには計画の策定や推進状況を審議いただくことを中心としていただき、現在の男女共同参画フォーラム実行委員会に代わり事業を実施していただく方々を別に依頼し、事業を展開していくことを検討しております。この新設される事業には、広く住民の方々に関わっていただけるような内容としたいと考えておりますので、新審議会の委員の皆さまには住民としてご参加いただき、住民の意識啓発や機運の醸成にご協力いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

【新宅会長】

事務局からの説明が終わりました。

何かご質問等ありましたら、挙手していただき、団体名、名前をおっしゃってから発言してください。

ないようですので、それでは、只今説明がありましたとおり、来年度から人権及び男女共同参画に係る2つの委員会が統合され、体制が変更となりますが、引続き皆さまのご協力を賜りますようお願いいたします。

以上で、本日の議題は全て終了しましたので、これにて議長をおります。

【佐藤会長】

円滑な進行にご協力いただきありがとうございました。事務局へお戻しします。

【事務局】

本日は、お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございました。

以上を持ちまして、令和6年度軽井沢町人権同和教育推進委員会及び軽井沢町男女共同参画計画推進委員会を閉会といたします。

お疲れ様でした。

以上